

報道関係者各位

平成20年7月14日

森ビル株式会社

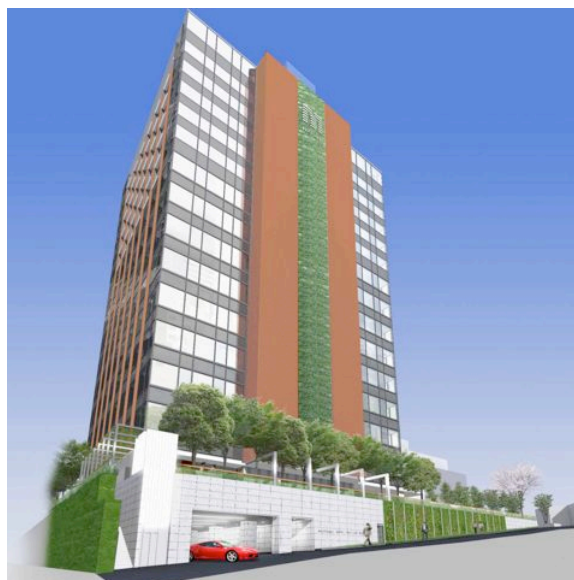
約60mにおよぶ高層壁面緑化で緑あふれる街づくり  
「(仮称)六本木一丁目北計画」着工へ

森ビル株式会社(東京都港区 代表取締役社長 森稔)は、港区六本木にて推進して参りました「(仮称)六本木一丁目北計画」の建設工事着手(平成20年9月)に先駆け、本日7月14日(月)に地鎮祭を執り行いました。

当計画の所在地周辺は、東京メトロ日比谷線神谷町駅と南北線六本木一丁目駅の間に位置する利便性の高い地域です。当計画が位置する通称「大街区」(別紙計画地地図参照)は、外堀通り・桜田通り・外苑東通り・放射1号線に囲まれており、各国大使館が立ち並ぶ国際色豊かな地域であるとともに、アークヒルズをはじめ計画的な街づくりが進められてきました。

「(仮称)六本木一丁目北計画」は、地上15階建、延床面積約18,000㎡、上層階(10~14階)には住宅(24戸)、下層階(1~9階)には基準階貸室面積約980㎡のオフィスが入る複合用途ビルになります。

今後は、本年9月の着工、平成22年7月の竣工を目指し、取組んでまいります。



完成イメージ

**約60mの壁面緑化がオープンスペースと屋上の緑をつなぐ**

地球環境への配慮、環境負荷低減の観点から、屋上緑化のほか、ビル壁面に高さ約60メートルの壁面緑化を施し、オープンスペースの緑から壁面、屋上へと緑の帯がつながる、緑あふれる計画となります。

## 当計画における主な取組み

壁面は、ガラスのカーテンウォールのもつシャープな質感とテラコッタタイルのやわらかな質感をバランスさせてシンプルで落ち着きのあるデザインとし、緑と歴史ある周辺の環境に調和した建物となります。

さらに、敷地内の建物周辺には、公開空地や歩行者空間を確保し、バリアフリー対応のエレベータなども設置します。周辺にお住まいの方や周辺施設の利用者の方が快適に使えるオープンスペースとし、潤いのある良好な市街地環境を創出します。

## 計画概要

計画名称	(仮称) 六本木一丁目北計画
所在地	東京都港区六本木一丁目116番9外
敷地面積	2,516.46 m <sup>2</sup>
建築面積	1,231.15 m <sup>2</sup>
延床面積	18,425.62 m <sup>2</sup>
階数	地上15階 地下3階 塔屋1階
用途	事務所、共同住宅、駐車場
建物高さ	63.72m
構造	S造およびSRC造
施行者	森ビル株式会社
設計者	森ビル株式会社一級建築士事務所、株式会社久米設計
施工者	株式会社大林組 (建築工事) 三建設備工業株式会社 (空調衛生設備工事) 株式会社雄電社 (電気設備工事) 三菱電機株式会社 (昇降機設備工事) 日本ビソー株式会社 (ゴンドラ設備工事)

### 【お問合せ先】

森ビル株式会社 広報室 野村、深野

TEL : 03(6406)6606

FAX : 03(6406)9306

e-mail : koho@mori.co.jp

# 計画地地図



大街区（点線部）